

## 平成 29 年度 内外環境応答・代謝酵素研究会プログラム

日 時: 平成29年 9月 9日(土) 講演 13:00 ~ 18:00  
懇親会 18:00 ~ 20:30  
9月10日(日) 講演 9:20 ~ 12:00

会 場: 九州大学 馬出(病院地区)キャンパス コラボ・ステーション I・II  
〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/hospital/>

9月9日(土曜日)

講演 1~3 (13:05~14:20) (座長 山崎 岳)

01. 「核酸塩基トランスポーターと核酸代謝酵素との  
機能的協働を利用した HSV-TK/GCV 自殺遺伝子治療」  
保嶋 智也(名古屋市立大学大学院薬学研究科)
02. 「化学物質による CYP3A タンパク質の分解抑制によるその酵素活性に与える影響」  
佐能 正剛(広島大学大学院医歯薬保健学研究科)
03. 「タバコによる眼組織への影響」  
樋口 明弘(大分大学全学研究推進機構)

講演 4~5 (14:35~15:25) (座長 吉成 浩一)

04. 「DHA による脳内エストロゲン合成の活性化とてんかん発作の軽減」  
山崎 岳(広島大学大学院総合科学研究科)
05. 「アロマトラーゼの脳特異的プロモーターに結合するタンパク質の単離・解析」  
本田 伸一郎(福岡大学薬学部薬学科)

特別講演 (15:30~16:30) (座長 榊 利之)

- S1. 「PXRが関わるおかしなP450誘導」  
永田 清先生(東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室)
- S2. 「核内受容体の情報伝達機構」  
根岸 正彦先生(米国国立環境衛生研究所)

ポスター発表者によるショートプレゼンテーション (16:30~17:00)

(講演時間 3分) (座長 生城 真一)

9月10日(日曜日)

講演 6～8 (9:20～10:25) (座長 佐能 正剛)

- O6. 「骨格筋におけるコルチコステロン局所合成とプレグネノロン硫酸抱合体の役割」  
藤木 純平 (酪農学園大学獣医学群獣医学類)
- O7. 「ラット肝灌流によるビスフェノール類の代謝動態」  
家子 貴裕 (酪農学園大学獣医学群獣医学類)
- O8. 「ダイオキシンによる次世代影響に関する研究」  
武田 知起 (九州大学大学院薬学研究院分子衛生薬学分野)

講演 9～11 (10:40～11:45) (座長 岩野 英知)

- O9. 「CYP27B1 および VDR 遺伝子改変ラットを用いたビタミン D 作用機序の解明」  
西川 美宇 (富山県立大学工学部生物工学科)
- O10. 「UDP-グルクロン酸転移酵素 2B7 の小胞体膜局在化に必要な新規モチーフの探索」  
宮内 優 (20分) 九州大学大学院薬学研究院
- O11. 「真核微生物シトクロム P450 の高度利用に向けた酵素工学的研究」  
畠山 真由美 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

最優秀発表賞発表・閉会式・事務連絡 (11:45～12:00)

ポスター発表 (9日 討論時間:17:00～18:00)

- P1. 「肝再生過程におけるマウス肝臓および小腸の P450 の発現変動と胆汁酸の影響」  
藤野 智恵里 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)
- P2. 「ツメガエルの変態ホルモンによるチトクロム P450 の制御と  
そのかく乱による代謝阻害を介した化学物質の蓄積・毒性発現の可能性」  
森 淳平 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)
- P3. 「メチル水銀の次世代毒性の性差に関する研究」  
人見 将也 (九州大学大学院薬学研究院分子衛生薬学分野)
- P4. 「PPAR $\gamma$  はヒト腸管由来 LS180 細胞における CYP3A4 誘導の新規制御因子である」  
保坂 卓臣 (静岡県立大学薬学部)

- P5. 「リン酸化ER $\alpha$ による神経変性の緩和作用」  
進藤 佐和子 （東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室）
- P6 「ゼブラフィッシュをモデルとした *in silico* および *in vivo* 解析による  
新世代ビスフェノール類のエストロゲン様作用の評価」  
久保田 彰 （帯広畜産大学獣医学研究部門）
- P7. 「担子菌 *Phanerochaete chrysosporium* が有するセスキテルペン合成酵素の多様性」  
釜場 将太 （九州大学大学院 生物資源環境科学府）
- P8. 「ラットにおける肝化学発がん と核内受容体活性化の関連性」  
田部美紗子、志津怜太、保坂 卓臣、佐々木崇光、○吉成浩一 （静岡県立大学薬学部）
- P9. 「アレルギー性皮膚炎重症化過程におけるアミノ酸補給療法の有効性の検討」  
古賀 貴之 （第一薬科大学薬学部 衛生化学教室）
- P10. 「マウスPAPホスファターゼgPAPPの生化学的解析」  
○松崎 稜太郎、鶴田萌、角田佳充 （九州大学大学院農学研究院）

## 最優秀発表賞

学生講演部門：家子 貴裕（酪農学園大学獣医学群獣医学類）

一般講演部門：武田 知起（九州大学大学院薬学研究院

分子衛生薬学分野）

本研究会開催にあたり、エーザイ株式会社様にご協力を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

# 研究会風景



